

別紙 1

突哨山現地検討会報告

実施日：2018年9月25日（火） 午前9時～正午

参加者：突哨山運営協議会 5名 出羽 舟橋 澤田 佐藤 公園みどり課矢萩
事務局 3名 山本 富岡 中村

実施箇所：突哨山口～カタクリルート～頂上（234m 地点）～「6番」観察路～
「3番」～扇の沢ルート～カタクリ広場
比布跨道橋

検討意見

■ヒグマ調査の現場（カメラ設置場所や調査方法）

トレイルカメラの設置場所や足跡調査の状況を確認。また「6番」人工林復元観察路内の丸太や「5番」付近のベンチなどのクマの食痕と思われるものを確認した。どちらも新しいものではない様子だった。また、最後に比布跨道橋のトレイルカメラおよびクマ捕獲用ワナを視察した。今後も継続的に調査を進めることとした。



トレイルカメラの確認作業



比布跨道橋のワナ

■遊歩道の状況

例年は春と秋の2回にわたり遊歩道の草刈り作業を行なっているが、今年は一度も作業を行なっていない。遊歩道上の雑草も多くなって来ているが、木もれびの路三角点分岐付近、「9番」周辺の笹がかなり遊歩道にかかってきている。来春に閉鎖解除の可能性を考えると、今季の降雪前に草刈り作業が必要である。



木もれびの路 三角点分岐付近



「9 番」周辺

■人工林復元観察路の状況

観察路の現状を視察。今季作業完了予定だったが、閉鎖のため作業は中断している。昨年冬に間伐材を集材した場所が観察路ルート上に一部かかっている。若干の予定ルート変更が必要。来春に向け、今季作業を進めることとした。



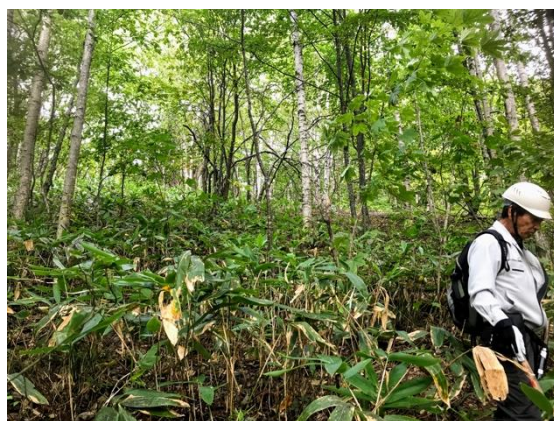
観察路内の植生調査地点

■頂上（239m 地点）ルートについて

例年頂上へのルートは「7 番」～「8 番」のおよそ中間地点から笹刈りを行っており、頂上ルートは頂上地点で行き止まりになっている。頂上で行き止まりにはせず、「8 番」方向へ約 10m ほど斜面を下りカタクリルートへ合流する道を設置してはどうか、との意見が出された。



頂上（239m 地点）周辺



カタクリルートから頂上方向の様子